

CONTENTS

- 23 夏のボランティア体験事業・「福祉活動員」と「介護支援専門員」の意見交換会・給食ボランティア連絡協議会・ふれあい・いきいきサロン研修会・尾道市御調町市地区社協視察受入
- 45 よりそい談話室・ホームヘルパー訪問記
- 6 デイサービスセンター通信
- 6 我が家のぶち自慢・投稿記事
- 7 平成27年度事業・決算のご報告
- 8 ふくし活動フォトギャラリー

【基本理念】 お たがいが支えあい あ んしんして し あわせに暮らせる す みよい地域をつくります



夏のボランティア体験事業

実施月日 7月20日～8月31日

実施場所 町内受入先



活動中の人の触れ合いから、新たな気づきや発見の契機とすることを目的に行う本事業。今年は、早島中学校の生徒や、町外の高校生、大学生合わせて253名の参加がありました。

7月2日(土)の事前説明会では、岡山大学教育学部の岡本克幸さんから「これから活動体験をされる方に伝えたいこと」をお話いただきました。

8月19日(金)には、体験の振り返りを目的とした事後研修を開催。受入先の方にもご協力いただき、体験を通しての気づきや思いをグループで意見交換し、「かるた」にまとめていただきました。

ボランティア体験を通しての気づき

- ボランティア活動の中で新たな成長が実感できた事。
- できることを探して、一生懸命取り組めたことが良かった。
- いろいろな子供たちと遊んだりして、先生の大変さも分かった。
- やりとげた後の達成感があること。
- あまり積極的に動けなかった。大きな声で話せなかった。

ボランティアかるた



※事後研修会グループワークからの抜粋

ご協力ありがとうございました

〈受入施設〉早島幼稚園、早島保育園、かんだ保育園、早島児童館、早島町地域活動支援センター、特別養護老人ホーム白亜館、早島町デイサービスセンター、早島町生涯学習課、岡山県立早島支援学校

〈受入団体〉早島いぐさ手話サークル、早島要約筆記サークル「ペんしる」、パソコンはやしま、早島朗読ボランティア福来朗、はやしま本だいすきの会、備中はやしま夏祭り実行委員会

「福祉活動員」と「介護支援専門員」の意見交換会

実施月日 8月25日(木)

実施場所 オアシス早島

昨年度に引き続き行われた意見交換会には、町内の福祉活動員35名と介護支援専門員9名が参加。本会の介護支援専門員から事例の紹介の後、9グループに別れ意見交換が行われました。

専門職以外にも「介護者がその状況や葛藤を打ち明けられる第3者の存在」が、その後の介護に影響を与えた事例から、意見交換会では、参加者自身や日常の地区内のつながりを振り返るとともに、



身近な気になる方の情報共有を行いました。

福祉活動員からは、「気になる世帯の詳細がつかめない」「入り込んで良いか迷いがある」など活動中の葛藤も漏れましたが、地域包括支援センター経由で気になる世帯の状況把握ができることも再確認しました。

介護世帯の孤立化を少しでも防ぐべく、今後も福祉活動員と介護支援専門員の連携促進に向けた交流が継続予定です。

給食ボランティア連絡協議会

実施月日 8月26日(金)

実施場所 オアシス早島



高齢者世帯への会食の場を提供する給食ボランティアの研修会には8グループから22名が参加されました。

今回は、株式会社明治から講師をお招きし、「長生き&介護予防のために食を見直す」と題した講話と、高齢者向けメニューの調理実習を行いました。

講話では、高齢者の心身の状態から起こり得る低栄養の危険性の示唆や、運動器の障害を予防するための体操の紹介がありました。また、調理実習では、栄養バランスを考慮した簡単なデザートメニューの紹介のほか、献立に掛かる材料費の計算方法の提示もあり、参加者は活動に役立つ気づきを得た様子でした。

ふれあいいきいきサロン研修会

実施月日 8月29日(月)

実施場所 オアシス早島



地域における高齢者の仲間づくりや閉じこもり防止、介護予防などの効果が期待されるサロン活動の更なる活性化を目的とした研修会へは、町内21グループから30名が参加されました。

当日は、町内で高齢化率が最も高い噂島地区で、昨年8月に立ち上がった「ふれあいサロン噂島」の駒井代表から、一年間の活動内容と運営の工夫についてご報告いただき、今後の円滑なサロン活動継続に向けた活動ノウハウの共有や意見交換を行いました。

研修後には、「情報交換の時間が多くよかったです」や「他地区的活動を見学する機会が欲しい」等、苦慮する運営のヒントを、地区を超えて見出そうとする声が数多く寄せられました。

尾道市御調町市地区社協視察受入

実施月日 8月30日(火)

実施場所 オアシス早島

‘地域包括ケアシステム発祥の地’である広島県尾道市御調町から「市地区社会福祉協議会」役員27名の皆さん、本会の推進する『福祉活動員制度』の視察に来館。本町の福祉活動員協議会役員と若宮地区の民生委員・福祉活動員を交え、活動状況報告と意見交換を行いました。

面積が本町の約11倍の広域な山間地域である旧・御調町の中心部に位置する人口2,628人の



「市地区」は、地域包括ケアの拠点となる『公立みづぎ病院』周辺の住宅密集地。近年、高齢化が進み、5人に1人が75歳以上となった地区内の福祉活動のあり方を検討されています。

本町の福祉活動員や若宮地区の福祉活動の状況に、「住民主体の意気込みを感じる」と感想をいただき、今後のお互いの地区の特性に合わせた更なる活動発展を誓いました。



ケアマネジャーの よりそい談話室



私たちケアマネジャーは、在宅で介護認定を受けて生活をしている方の自立支援を目的に、在宅生活の継続を目指し支援させていただいています。このコーナーでは、身近な疑問やお困りごとに対して、専門職としての知識・経験を活かしたアドバイスや新しい情報の発信を行います。

第18回 「介護予防に効果的な運動習慣」

筋力低下、ひざ・腰の痛みは活動の妨げとなり、介護予防の大敵です。その原因は様々ですが、運動不足が引き起こすものも少なくありません。

たとえ高齢になっても、体を動かすことで身体機能は維持・向上させることができます。反対に動かさなければ、機能は早くに衰えます。

「もう歳だから…」と、諦めて運動への取り組みが消極的になってしまいませんか？



こんな人は要注意!!

- 今さら運動しても、効果は出ないと思っている。
- 歩ける距離でも、つい車に乗ってしまう。



ケアマネジャーのひと言アドバイス

- 介護予防運動は短期集中的に行うのではなく、少しづつでも長期間続けることが大切です。
- 無理なく続けるために、特別な道具や場所を必要としない筋力アップ方法をご紹介します。

<転倒・骨折対策>



- 両足を軽く開いて立ち、つま先立ちを繰り返す。
- ゆっくり行うと効果的です。

目標：20回×2セット

<腰痛対策>



- 仰向けになり、ひざを立てる。
- 腰を床に押しつけながら、頭を持ち上げる。

目標：10回×2セット

<ひざ痛対策>



- ひざの下にタオルを入れる。
- 太ももに力を入れてタオルを5秒間押しつぶす。

目標：10回×3セット

参考：厚生労働省ホームページ「介護予防マニュアル（第3章 運動器の機能向上マニュアル）

- 介護やサービスに関するご相談は、早島町居宅介護支援センター（☎086-482-3516）まで

ほのほの日記

～簡単らくらく作品作り～



コースター

デイサービスセンターでは、色々な創作活動をしています。作り方を考えたり、指を使うことは物忘れの進行予防に繋がるとも言われているんですよ。今回は、夏にぴったりの、折り紙で作ったコースターや手ぬぐいを使ったかわいい手さげ袋を作りました。「簡単に出来たからまた作りたいわあ」と大好評でした。さあて次は何を作ろうかな♪

なにを入れようか～

わしも出来たぞ!!

お洒落でしょ♪





ホームヘルパー訪問記

| 2016-8-5 | ~寄り添った70年~

今回は仁科さんご夫妻を紹介します。大学生の時に京都で出会い、70年の歳月を共に過ごされました。現役時代はヨーロッパを中心に世界各地で活躍され多忙だった次雄さん（91歳）を支えてこられた嘉子さん（91歳）。退職後に、愛車のBMWで全国の美術館をお二人で巡られたとのこと。特に思い出深いのは、84歳で沖縄の離島を廻ったことだそうです。



(労働大臣賞受賞)



(県展賞受賞)

そんな感性豊かなお二人が74歳で一緒に始めた趣味の写真では、揃って数々の賞を受賞されています。

ご夫妻のお人柄で、老若男女の多くの友人からのお誘いがあり、今でもコンサートや食事会、ドライブと楽しく充実した毎日を送られています。

訪問中も、お互いを気に掛けておられる姿に心が和みます。素敵な歳の重ね方をされている理想のご夫婦に出会いました。

ヘルパー研修録

7月23日総社で行なわれたリハビリ専門病院の理学療法士の先生による研修に参加しました。過剰な介助でなく、自立支援を目的にした介助を実技を通して学びました。技術を習得し現場で生かすことで、これからも利用者の皆さんに安全で安心できる介助ができるよう努めています。



●登録ヘルパーに関するお問合せは、早島町ホームヘルパーステーション（☎086-482-3518）まで



ティーサービスセンター 通信

夏祭り ~楽しい唄や踊りの祭典~

今年も夏祭りを行ないました。夏らしい唄や踊り、なつかしい出店やゲームなど皆さんワクワクした表情で、「昔を思い出すわあ」「私、踊りが得意だったんよ」と、いつも以上に会話も弾み、笑顔の多い一日となりました。

朗読ボランティアの皆さんや夏のボランティア体験の学生さんにも協力していただき、お祭りを盛り上げることが出来ました。



わたし・我が家の

ぶち自慢

写真で地域とつながろう！

絵手紙届けて早10年

心を込めて
描いてます！



投稿者
井谷美智恵さん
(金田)

写真
絵手紙ボランティア
やまびこの皆さん

仲良しメンバー

ずっと
仲良しだよ！



投稿者 寺田絵理子さん(長津)

手づくり衣装で夏まつり参加

賞は取れなかったけど
頑張ったでしょう！



投稿者 河田智子さん(前潟) 写真 早島町婦人会の皆さん

ジャパン・ブルーの服



大好きな藍染めの探求
を続けています！

写真 大森洋子さん(市場)
投稿者 近藤加代子さん

ぶち自慢 写真大募集!!

友達と海に
行ってきました！



皆さんからのほほえましい写真をお待ちしています!!

- ご家族(夫婦・親子・かわいい孫やひ孫さん…)との写真
- 大切な仲間との写真
- 何かで受賞した時(賞状やメダル、トロフィー…)の写真
- 力作品(丹精を込めたお庭や植木・花・野菜…)と一緒に写真
- 手芸や絵などの創作品と一緒に写真など…
- 自慢のペットとの写真

〈お問い合わせ・お申込み先〉

早島町社会福祉協議会 ☎482-3000
E-mail:fukushi@hayashima-shakyo.jp

代表 立古 紗代子
長津・畠岡 はつとサロン



おたより

去年の5月、母に代わって地域の給食サービスのボランティアに参加しました。自分の身の周りにどんな人が住んでいるか知らない私でしたが、日中は家に一人でいたり、足腰が悪い高齢の方を見ていると、「自分に何かできないか、皆で憩えるちょっととした居場所があればいいな」と地域のことに関心を持ちはじめました。

そんな想いを募らせて一年後、今年の6月に「長津・畠岡まつとサロン」を立ち上げました。地域の情報を見ていている自治会長や民生委員、福祉活動員さん等、自分のできない部分を補ってくれる多くの協力者の支えや声掛けにより、初回時は、なんと44名の方が参加。20代からこのような活動に関わることは、とても不安でしたが、幅広い年代の方と一緒につくり上げたサロンを目の当たりにして、嬉しさとともに今後の活動へのやりがいを実感しました。

毎回のプログラムを一緒に企画する母とは、サロンで相談された困りごとや悩み、また、近所で見掛けた気になる人の話等、様々な地域の話題が飛び交います。気兼ねなく、互いに素直な意見が言い合えることも、親子でサロンに関わる良さだと思います。

サロンは年齢に関係なく、誰でも気軽に参加できる居場所です。町外から移り住んで来られた方や子育て世代のお母さん・お父さん、お孫さん等も連れて遊びに来ませんか。「隣にどんな人が住んでいるか分からない・顔も知らない…」そんな人がいなくなる地域やまちになることを願っています。

平成27年度 事業・決算のご報告

平成27年度は、「はやしまほっとプラン(地域福祉活動計画)」の初年度にあたり、計画の周知や活動参画を求める目的とした福祉のまちづくりフォーラムを開催しました。また、計画に基づく生活支援事業の推進として、活動検討や試行を行い、ゴミ出し支援活動の具体化と福祉有償運送事業の立上げを行いました。その他に実施した事業を含めご報告いたします。



介護保険事業

- 居宅介護支援事業（介護計画延べ作成数2,403件）
- 通所介護（予防）事業（延べ利用者数9,245名）
- 訪問介護（予防）事業（延べ訪問回数9,632回）
- 障害者総合支援居宅介護事業（延べ訪問回数962回）
- 軽度生活支援訪問介護事業（延べ訪問回数48回）

地域福祉事業

- 外出支援サービスの実施検討・試行（検討会8回、試行運行85回、実利用者数23名）
- 社協だよりの発行（年4回）
- 福祉活動員制度の推進（研修会4回、定例会8回、地域活動）
- コミュニケーション麻雀の普及推進（定例会24回、延べ参加者数330名、町内5団体・延べ参加者数87名など）
- 自治会単位の福祉活動支援（1地区）
- ふれあい・いきいきサロン活動の推進（18団体、延べ参加者数4,495名）
- 年末大掃除おたすけサービス（利用33世帯、協力者数49名）
- 福祉映画会の開催（観客数556名）
- 福祉ボランティア・当事者活動の推進（7団体）
- 福祉教育・啓発（早島小車イス体験教室・体験者数113名、夏のボランティア体験・体験者数156名など）
- 介護用具貸出サービス（105件）

法人運営事業

- 理事会（役員会）の開催（年5回）
- 評議員会の開催（年4回）

職員出向事業

- 地域包括支援センターへの職員出向（2名）

地域福祉事業

- 地域福祉活動計画の周知（福祉のまちづくりフォーラムの開催2回）
- ホームページの改定
- ゴミ出し支援の実施検討・試行（実利用者数4名、延べ実施回数166回）
- 高齢者給食サービス活動の推進（8団体、延べ利用者数2,306名）
- 福祉ボランティア・当事者活動の推進（4団体）
- ボランティア活動に関する相談・調整（調整件数168件、活動者数278名）
- 地域福祉センター指定管理（貸出420回、延べ利用者数6,781名）
- 介護職員初任者研修の開催（修了者数5名）
- 館具・用具の貸出（48件）
- 生活福祉資金の貸付（相談1件、継続3件）

厚志ありがとうございました

（平成28年6月1日から平成28年8月31日までにお寄せいただいたご寄附）

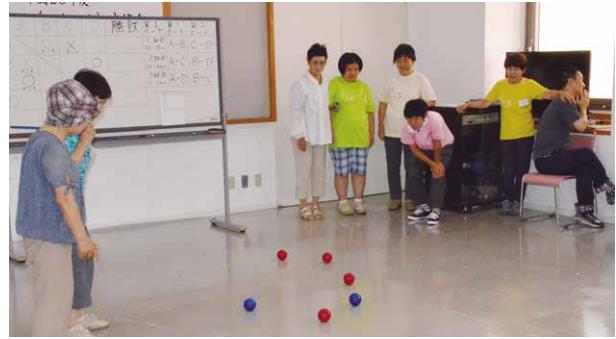
香典返し寄附

若宮	山本 和子 様（故 山本 幹雄 様）
長津	渡邊 庸子 様（故 渡邊 幸子 様）
真磯台	岩崎 宏一 様（故 岩崎 琢己 様）
塩津	太田 瞳美 様（故 太田 宗生 様）
片田	中野 都雅 様（故 中野 英子 様）
片田	中元 保子 様（故 守屋 芳郎 様）
市場	安原 知子 様（故 安原 良一 様）
前潟	國守 正規 様（故 國守 聖志 様）
市場	安原 和子 様（故 安原 牧夫 様）

※匿名希望で一般寄附が1件、香典返し寄附が2件ありました。



ふくし活動フォトギャラリー



はやしまBLS「教職員向けの救命応急手当講座」

教育機関等から依頼が増えている同グループ。今回は、食物アレルギー発生時の救急対応について、高等学校のマニュアルに沿った演習を実施。一連の流れを確認しながら、より実効性ある内容に近づけるべく、真剣に演習や見直しに取り組まれていました。(H28.7.21/備前市)



軽スポーツ(ペタンク)交流会

当事者団間の交流を目的に早島町身体障がい者福祉協会が毎年開催しています。今回も地域活動支援センターとつばさの会、喜楽会(難病患者の会)の4団体から合計32名が参加。会食時には、お互いの近況を話すなど親睦が深められました。(H28.7.29/オアシス早島)



片田地区子ども料理教室

地区福祉部会の初行事として開催。管理栄養士の方からの教育に関する講話後、参加した5名の小学生が「玉子焼き」と「ポテトサラダ」づくりに挑戦。住民ボランティアの補助を受けながら調理し、できあがった食事を参加された住民の皆さんと一緒に会食しました。(H28.7.29/片田公民館)



岡山県立大学ボランティア演習

同大学が「地域で学び・地域で育つ」場づくりを方針とし、今年度から進める『岡山創生学』の一環で、学生8名が町内の福祉活動を体験。地域や活動課題に触れながら、最終回には各活動場所で、自分たちが考案したプログラムを提供しました。(H28.8.21~9.16/町内)



はやしま朗読ボランティア福来朗

今回は、夏のボランティア体験者を交え、ディサービスセンターで対面朗読会を実施。声の大小、強弱などを工夫しながら朗読し、聞き手を楽しませていました。この他にも保育園や児童館、支援学校などで朗読活動を行っています。

(H28.8.23/オアシス早島)

早島いぐさ手話サークル

ニュー早島地区の老人クラブ「いつわ会」の要請を受け、手話のミニ講座を行いました。都道府県などの単語表現や簡単なあいさつの他、歌に合わせながら楽しく手話を学びました。同サークルは、毎週木曜日に手話講座を行っています。一緒に手話を学びませんか？(H28.9.10/ニュー早島荘)